



七ヶ宿中学校

望湖克己学館だより

【学校教育目標】 「社会をつくり、たくましく生き抜く生徒の育成」

2年ぶり！奄美大島：宇検村体験交流学習

コロナ感染症感染拡大のため2年間実施できなかった宇検村体験交流学習が、今年度実施することができました。小学校6年時に行けなかった現在の中学1・2年生が参加。『奄美の自然・歴史に触れることで、対外的な視野を広めるとともに、雪国と南国の文化や自然環境の違いを体験し、七ヶ宿と奄美のすばらしさ、ふるさと愛を醸成する。』ことを目的に、8月2日から5日までの3泊4日で行いました。1日目は大島紬ハンカチ染め体験、宇検村役場での歓迎会がありました。2日目はタエン浜海水浴場で、宇検村の中学生と交流しながらシュノーケリング、バナナボート、カヤックなど海遊びを通じて交流を深めました。夜はバーベキューに舌鼓を打ちながらおいしくいただきました。3日目は黒潮の森マングローブパークでカヌー体験を行いました。マングローブ原生林と、絶滅危惧種のリュウキュウアユの生態など自然と触れ合うことができました。最終日の4日目は宇検村役場にお礼のあいさつを行い、帰路につきました。この体験を通して、町の文化や歴史の違いを発見し、七ヶ宿町のよいところを見つめ直す素晴らしい機会となりました。この体験活動を企画していただきました七ヶ宿町教育委員会様、引率していただきました教育委員会事務局職員のみなさま、大変ありがとうございました。



防災学習：正しい応急手当の方法を知ろう ～ケガの処置編～

7月7日(木)、防災学習の一環として『正しい応急手当の方法を知ろう～ケガの処置編～』と題し、本校の渡部亮太講師が講話と演習を行いました。夏休みに入るにあたって、学校外でケガをした場合に対処できる知識を身に付けることがねらいとなります。まずは、応急手当の目的について、

- ①痛みや不安を和らげる。
- ②悪化を防止する。

③生命を救うこと(心肺蘇生)。の3つを学びました。病院に到着するまでに行うことが必要です。次に各学年の先生方が腕を負傷したという想定で、身の回りにある副子(そえこ)を使って応急手当(固定)をしてみました。今回はハンガー、ネクタイ、厚い本、タオル、傘、スズランテープ、ビブスなどを準備し、生徒たちは先生方を相手にどういう組み合わせを工夫して腕が動かないように、しかも短時間で固定することに挑戦しました。うまく固定できなかったグループもありましたが、応急処置の必要性を理解しながら楽しく学ぶことができました。



宮城県中学校総合体育大会 ～七中生大いに活躍、健闘しました～

7月22日(金)から弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)で宮城県中学校総合体育大会陸上競技が行われました。七ヶ宿中からは、1年男子 100m植草亮司さん、2年男子 100m田部一樹さん、2・3年男子1500m市川大夢さん、共通男子3000m今野太陽さんの4名が出場しました。

1年男子100mの植草さんは13秒53予選敗退、2年男子100mの田部さんは11秒95で予選を通過し、準決勝は12秒15で決勝進出なりません。2・3年1500mの市川さんは予選4分31秒15で決勝に進出し、決勝は4分30秒70で第10位でした。共通男子3000m今野さんは11分12秒75で予選敗退でした。4名とも持てる力を発揮した力走でした。来年もさらにパワーアップした走りを見せたいと思います。応援よろしくお祈りします。



七ヶ宿小学校
学校だより

七つの里

【学校教育目標】 かしこく、やさしく、たくましい児童の育成

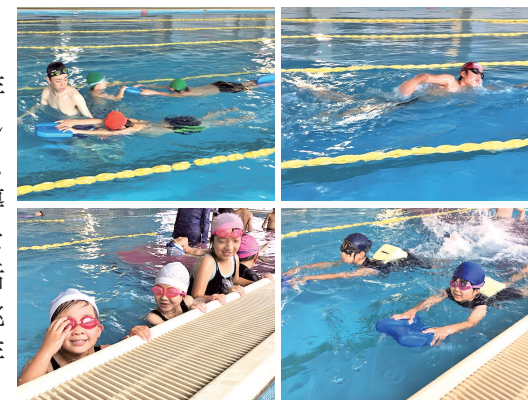
充実した学びと楽しい思い出いっぱいの「歴史発見の旅」



7月7日、8日、5・6年生が1泊2日の歴史発見の旅(修学旅行)に出掛けてきました。当日は天候にも恵まれ、会津の歴史や文化について体験や見学を通して実感を伴った活動を行うことができました。学校を離れた場所ならではの活動は大変貴重で、自主研修では自分たちで考えて行動する経験ができました。また、モーターボート乗船体験では、学校では聞けないような声を上げながら檜原湖の景色と風を切るボートのスピードを楽しむ子供たちの姿が見られました。自主研修やホテルで過ごした時間を通して、児童同士の気配りや時間を意識した行動なども学ぶことができ、大変有意義な行事となりました。

たくさん水に親しんだ水泳教室

6月17日、24日、7月15日に水泳教室を実施しました。昨年度同様、白石市にあるスポーツメイト白石蔵王を借用して活動しました。3年生以上は、昨年度の泳ぎの感覚をすぐに取り戻して、勢いよく泳ぎ始めました。少しでも上手に泳げるようにと、指導者の助言をしっかりと聞いて練習していました。初めて大きなプールに入った1年生も、プール台があるおかげで、安心して活動することができました。水中ぶくぶくや石拾いなど楽しんで挑戦していました。実際に泳ぐ時間は2時間×3回の活動で、昨年度よりもたくさん水に慣れ親しむことができました。



元気をもらった楽天未来塾

7月13日、3～6年生を対象に、志教育の一環として楽天未来塾を実施しました。東北ゴールデンエンジェルスからチアリーダーのHOZUMI様が来校し、講師自身の体験談を聞かせてもらい、子供たちに「夢」や「目標」を持つ大切さを教えてくださいました。キーワードは「全力!」です。また、簡単なダンスステップを教えてもらい、一緒に踊る体験もできました。一人でも多くの児童が夢や目標を持ち続けてほしいと思います。



わらじ作りに挑戦!



7月15日に6年生の学年PTA行事として、わらじ作りを行いました。シルバー人材センターに行き、講師の方2名に丁寧に教えていただきました。片足分の手本をいただいてから、一人一人が一生懸命に取り組みました。難しいところは親子で助け合ったり講師の方に聞いたりして、世界に一つだけのわらじを作ることができました。昔の人々の知恵や技術を感じる活動になりました。8月の「わらじで歩こう七ヶ宿」で自分のわらじを履いて歩きます。